

セキュアアクセスSWGを介してアプリケーションにアクセスする際のHTTP 429レート制限および接続エラー

内容

問題

Cisco Secure Access SWG(Secure Web Gateway)経由でhttps://xxxx.comなどのアプリケーションにアクセスしようとする、HTTP 429レート制限エラーが発生します。この問題は、企業で管理されているラップトップに影響を与え、ケースの開始の約2週間前に発生しました。ユーザがログインを試みたとき、または認証に成功した後に特定のアプリケーション機能にアクセスしたときに、これらのエラーが発生します。

また、ドメインがセキュアアクセスバイパスリストに追加されると、OTP (ワンタイムパスワード) エントリ中にHTTP 500サーバエラーが発生したり、トラフィックがSWG IP範囲(151.186.x.x)から出力されなくなったときに一般的な接続エラーが発生したりします。

アプリケーションオーナーは、最近サーバ側でレート制限が変更されていないことを確認しました。この問題は、Cisco Secure Access SWGの出力IPアドレスから発信されるトラフィックに関連していると考えられます。

環境

- SWG対応のCisco Secure Access (旧称Cisco Umbrella)
- Cisco SSE (セキュリティサービスエッジ) クライアントを搭載した企業管理型ラップトップ
- SWG出力IP範囲 : 151.186.x.x
- データセンター : AWSシンガポール (アジア太平洋1) およびAWS米国西部 (オレゴン)
- アプリケーション : <https://sbstransit.aereacommercial.com>

解決方法

この問題を解決するには、バイパス設定を実装し、アプリケーション所有者と調整して特定のIPアドレスを許可する必要があります。

次の手順に従います。

ステップ1：現在のSWGの動作の確認

影響を受けるデバイスから次のURLにアクセスして、現在のポリシーと出力IP情報を確認します。

`https://policy.test.sse.cisco.com/?host=https://sbstransit.aereacommercial.com`

これは、現在使用されているSWGの出力IP（通常は151.186.x.xの範囲）を示し、トラフィックがSecure Access SWGで処理されていることを確認します。

ステップ2：セキュアアクセスバイパスリストへのドメインの追加

Cisco Secure AccessダッシュボードでInternet Settings > Bypass Secure Accessの順に移動し、問題のあるドメインを追加してDNSとSWGの両方のインスペクションをバイパスします。

`sbstransit.aereacommercial.com`

ステップ3：社外ネットワークからのアクセスをテストする

トラフィックがSecure Access SWG（151.186.x.xの範囲）経由で出力されないネットワークからのアプリケーションアクセスをテストします。これは、個人のデバイスから実行するか、SSEクライアントを一時的に無効にすることで実行できます。

パブリックISPのIPアドレスを確認するには、次のURLにアクセスします。

<https://whatismyip.com>

ステップ4:IP許可リストをアプリケーションオーナーと調整する

特定したパブリックISPのIPアドレスをアプリケーション所有者に提供し、このIPをアプリケーション側で許可するように要求します。これは、アプリケーションがセキュアアクセスSWGの出力IPに影響を与えるIPベースの制限を実装しているかどうかを確認するのに役立ちます。

ステップ5：解決策の確認

アプリケーション所有者がIP許可リストを実装した後、アクセス動作をテストして、HTTP 429または接続エラーが発生せずにユーザがアプリケーションに正常にアクセスできることを確認します。

原因

アプリケーションは、送信元IPアドレスに基づくレート制限またはアクセス制限を実装しているように見えます。複数のユーザがCisco Secure Access SWGを介してアプリケーションにアクセスすると、すべてのトラフィックが共有SWG出力IP範囲(151.186.x.x)から発信されているように見えます。これにより、単一のIPアドレスまたはIP範囲からの過剰な要求が認識されるため、アプリケーションのレート制限メカニズムがトリガーされます。

この問題は、企業で管理されるデバイスがパーソナルネットワークに接続されていてもSSEクライアントを介してトラフィックをルーティングし続け、アプリケーションの制限を引き起こす同じ出力IP動作を維持するという事実によって複雑化します。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。